

# 重機使う作業中断

## 営巣に配慮、他作業は不明 高江

【東】東村高江へのヘリパッド建設で、沖縄防衛局は米軍北部訓練場内の工事は28日、昨年末から続いた重機を用いた進入路整備など



防衛局職員に基地内への立ち入りを求める山内徳信議員（右端）ら＝28日、東村高江

場ゲート前に止めた車を動かさず、回収できなかった。山内徳信参院議員ら市民団体側は、3月以降工事を進めさせないことを目的に、作業の進行状況や全ての重機を回収したか基地内で確認させるよう求めた。防衛局側は「提供施設区域などで入れない」と拒否した。防衛局は、ノグチゲラが

営巣する3～6月は重機を使うなど騒音を伴う作業は控える方針。騒音を伴わない作業については態度を明らかにしていない。高江区の伊佐真次さんは「3月からは作業しないことを願っているが、（重機を使わない）土のうの搬入などは続けるのではないかと懸念を示した。沖縄

平和運動センターの山城博治事務局長は「明日以降も工事を警戒していく。強行するなら防衛局前で座り込み抗議する」と話した。防衛局職員と作業員はこの日、午前7時40分ごろに到着。現場周辺の森に散らばった砂利を袋に詰めて片付けた。新たな砂利は搬入しなかった。